



発行・京都障害者スポーツ振興会

題字 芝田 徳造

全国障害者スポーツ大会千葉大会

平成22年10月23日、24日 千葉県幕張メッセ他

京都府選手

【陸上競技】

Table of track and field results for Kyoto Prefecture athletes, including names like 田中保成, 砲丸投, and distances in meters.

Table of swimming results for Kyoto Prefecture athletes, including names like 内田双四郎, 自由型, and times in minutes and seconds.

Table of results for various sports including basketball, volleyball, and badminton, listing names and scores.

Table of swimming results for Kyoto Prefecture athletes, including names like 伊地知直也, 自由形, and times in minutes and seconds.

Table of upcoming events (行事予定) for November and December, including dates, event names, and venues.

### スポ振ルネサンス (32)

〜心でつなぐ活動を〜

京都障害者スポーツ振興会

副会長 水谷 裕

京都障害者スポーツ振興会は、今年29日で満39歳になり、昭和46年11月29日に設立して以来、いよいよ40年目に入ります。

振り返りますと、当時、京都府立身体障害者福祉センターの嘱託として体育を指導されていた芝田先生(現京都障害者スポーツ振興会顧問)との出会いから始まりました。

この頃、私は京都市身体障害者福祉会館(現京都市洛南障害者福祉会館)の指導員をしていたこともあり、福祉センターの運動会に行く機会があり、その時の昼食時に、はじめてお話を聞く機会があり、そこで「障害のある人々がスポーツを日常化できるような受け皿となる団体をつくりたい」という熱い思いを語られ、私も同調する中で、当時知っていた限りの障害者団体などにその必要性を説いてまわり、芝田先生の呼びかけ人として、障害児者の団体、障害者施設、盲・聾・養護学校など、団体の体育・スポーツ担当

者で準備会を持ち、「全京都心身障害者スポーツ振興連絡協議会」(現京都障害者スポーツ振興会)を全国4番目の団体として誕生させたのです。

そして、まず最初に手掛けたのが、「障害者(児)父母の会からの「障害のある子ども達が養護学校を卒業してからスポーツなどで、スポーツを通してつどえる場が欲しい」との要望に応え、同時期にオープンした京都府立体育館と共催で取り組んだ「心身障害者(児)スポーツのつどい」で、これを機会に京都の障害のある人のスポーツ環境を、推進し支援する団体として活動する気運もさるに盛り上がりつつも、何も無いところからスタートしたこともあり、しゃにむに活動をして来て、以来今日では、直営事業、委託事業、共催、後援事業など関係機関・団体の皆さんに絶大なご指導・ご支援・ご協力を頂きながら、自らのライフサイクルに取り込み、地道に活動をしていくれている人たち(スタッフ)がいて永年守り続けてくれてこそ、年間多くの障害のある人々のためのス

ポーツ振興事業を実施できるまでになりました。

人で言う40歳は、熟年の域にかかり30歳代までならできた冒険心も少し影を潜め、それまでの歴史を振り返り、その反省に立つて整理し、以後の生活にかそうと考えるようになります。

京都障害者スポーツ振興会においても、アラフォーを迎えるにあたって、40年という歴史に驕ることなく、その足跡を振り返ることが必要と考えます。

振興会活動は、いうまでもなく、時代の流れによって活動範囲や内容が拡大し、活動するメンバーの多くが入れ替わっていく中で、様々な面において変化し得るのは仕方ないこととこのうか当前のこととを言えるのですが、そういった中であつても、発足当初から、活動の基本理念として掲げ、持ち続けてきた従来の二大方針の「スポーツの輪を広げる活動」(すべての障害のある人にスポーツの喜びを)と「スポーツの高度化をめざす活動」(より高いレベルに向けての競技力の向上)をべ

スに、これからも「すべての障害のある人々にスポーツを！」という言葉を胸に、なお一層、障害のある人々にスポーツ活動へのチャレンジしてもらえ環境を整えていきたいと思ひます。

そのためには、府内各地で振興会活動に参画するスタッフみんなが同じ意識を持って活動を展開し、広げて行くだけでなく、主人公である障害のある人々も、単に「スポーツ場面での「お客さん」という枠から脱却し、主体性を持ってスポーツ活動の運営に積極的に参画して欲しいものです。

この40年で府内の各地域においての、障害のある人々を取り巻くスポーツ環境が、大きく変容し、障害のある人々の日常生活の一端に取り込める環境になつて来て、裾野に拡がりを見せてきたことは、障害のある人々のスポーツ活動を支えてきた振興会にとって、大変嬉しいことです。

この嬉しさを、さらに増幅させるためには、振興会活動が忙しくなることもさるる事ながら、振興会に対するますますの期待と責任が求められます。

### 全国障害者スポーツ大会千葉大会

平成22年10月23日〜24日

千葉県幕張メッセ他 (表面より続き)

#### 【卓球】

神山利彦

藤島建史

高橋利也

高田優梨美

2点

4点

2点

3点

#### 【フライングディスク】

秋谷宗助

アキユラシー

デイスダンス

中西優也

アキユラシー

デイスダンス

宮本達也

アキユラシー

デイスダンス

山本愛咲美

アキユラシー

デイスダンス

佐々木涼次

アキユラシー

デイスダンス

9 投 m 91 cm

9 投 m 27 cm

7 投 m 30 cm

6 投 m 82 cm

4 投 m 60 cm

